※令和４年度以降入学生用

学校番号	1017

令和５年度　国語科

教科	国語	科目	古典探究	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	標準「古典探究」　（第一学習社出版）						
副教材等	大学入試　新古文単語３３６　（文英堂出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・それぞれの時代の人々がどんなことを感じて、文章を書き記してきたのか。まずは興味をもって、古典の世界に臨むことを期待します。そして、そのために必要な読解方法等を丁寧に学んでいくことが大切であると思います。
・授業では内容の理解を目指す一方で、教科書で使われている言葉や優れた表現に出会い、それらを自分の表現に役立てることを意識してほしいと思います。
・授業中のノートについては板書を書き写すだけでは、評価の対象になりません。授業のポイントや自身で気付いたことやクラスメイトの発言した内容などをノートの枠外に記入していきましょう。

2　学習の到達目標

(1)　生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
(2)　論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、古典などを通した先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
(3)　言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けている。我が国の伝統的な言語文化および言語の特徴や決まりなどについて理解を深めている。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、ものの見方、感じ方、考え方を深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしている。言語文化に対する関心を深め、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深めようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1学期	説話 ［教材］ 古今著聞集	a：語句の量を増やし、語彙を豊かにする。古典の作品や文章に表れる表現の特色、主として和歌の修辞について理解を深める。 b［　読　］：著名な和歌にまつわる話を読み、説話として語り伝えられた背景事情について理解を深める。 c：積極的に説話を読み、和歌を含んだ説話の特質について理解を深めようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート 音読	ワークシート 振り返りシート 授業態度
	随筆（1） ［教材］ 徒然草	a：語句の量を増やし、語彙を豊かにする。古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深める。 b［　読　］：作者の鋭い観察眼を通して綴られた、世の諸事象に関する随筆を読んで、ものの見方・考え方を深める。 c：随筆に表れた作者の考えを積極的に読み取り、自分のものの見方、考え方を深めようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート 音読	ワークシート 振り返りシート 授業態度
2学期	漢詩の鑑賞 ［教材］ 中国の詩	a：漢詩の特徴について理解を深める。漢詩に表れる表現の特色について理解を深める。 b［　読　］：漢詩の表現や技法への理解を深め、古代中国の人々が自然や人事に向けた思いを通して考えを広げる。 c：漢詩の表現や技法への理解を深めるとともに、作品にこめられた作者の思いを進んで読み取ろうとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート 音読	ワークシート 振り返りシート 授業態度
	故事・寓話 ［教材］ 朝三暮四	a：訓読のきまりについて理解を深める。 b［　読　］：現在使われている言葉の由来となった漢文を読み、漢文が日本語に与えた影響について理解を深める。 c：故事成語の意味を進んで調査するとともに、その由来となった話を読んで、わかった内容を説明しようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート 音読	ワークシート 振り返りシート 授業態度
	物語 ［教材］ 竹取物語	a：語句の量を増やし、語彙を豊かにする。文語のきまりについて理解を深める。 b［　読　］：伝奇的作り物語という文章の種類や古典特有の表現に注意して、構成や展開、内容を的確に捉える。 c：平安初期の作り物語を読み、文語のきまりや古典特有の表現に注意しながら、積極的に内容を捉えようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート 音読	ワークシート 振り返りシート 授業態度
3学期	随筆（2） ［教材］ 枕草子	a：語句の量を増やし、語彙を豊かにする。「雪のいと高う降りたるを」「木の花は」では、我が国の文化と外国の文化との関係について理解を深める。 b［　読　］：作者が取り上げている事物や対象、経験などを通して、当時の人のものの見方や考え方に触れる。 c：漢詩文と関わりのある章段を読み、我が国の文化と中国の文化との関係について、積極的に理解を深めようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート 音読	ワークシート 振り返りシート 授業態度

※令和４年度以降入学生用
※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度
※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。
※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間
・書くこと　…　（　　）時間
・読むこと　…　（　70　）時間